

お知らせ  
Information

## NPO法人 高峰讓吉博士研究会

## 高峰 讓吉 博士

幕末、明治、大正の激動の時代を生きた高峰讓吉博士は、科学者として、事業家として、国際親善外交を通じて、大きな足跡を残しました。「タカジアスターゼ」を中心とした微生物由来のデンプン分解酵素の研究・開発により「近代バイオテクノロジーの父」と呼ばれています。



写真提供：金沢ふるさと偉人館

## NPO法人高峰讓吉博士研究会

NPO法人高峰讓吉博士研究会は、近代日本における科学技術発展とその事業化、日米親善などに多大な貢献をした高峰博士をより多くの方に知っていただくために、機関誌発行・講演会実施などの啓蒙活動を中心に活動を展開しています。

## 主な活動

2025年度は、若い世代に高峰讓吉博士の挑戦心とパイオニア精神を伝える活動を各地で展開しました。首都圏の博物館では、高峰博士の多面的な人物像を示しながら、科学が社会と結びつく過程を紹介する講演を実施。また、都内中学校ではアントレプレナーシップ教育の一環として登壇し、渋沢栄一氏ゆかりの地で、高峰博士と渋沢氏が科学と事業の両面から時代を切り開いた姿を生徒へ伝えました。一方、生誕地の高岡市と幼少期を過ごした金沢では、17年目となる講演活動を継続し、バイオテクノロジーの先駆者であり起業家でもあった高峰博士の生き方を、中学生・大学生に届けました。また、教育書籍やテレビ番組への画像提供、研究記事の公開など、多方面への発信も進みました。来年度も引き続き、正確な情報提供と啓蒙活動に努めてまいります。

## トピック アントレプレナーシップ教育と高峰讓吉

高峰博士は、日本のバイオテクノロジーを切り開いた科学者であると同時に、複数の事業を興した起業家でもありました。科学的発見を社会へ実装する姿勢は、渋沢氏との交流によりさらに磨かれ、明治期の産業発展を支えました。今年度は、東京都北区におけるアントレプレナーシップ教育の講演をはじめ、各地の教育現場で高峰博士の精神を「未来へ向かう足掛かり」として伝える取り組みが進みました。挑戦を積み重ね、自ら新領域を開拓していった高峰博士の姿は、変化の時代を生きる若者にとって、自ら道を切り開くための具体的な指針となります。科学と事業を架橋し未来を創った高峰博士の精神は、現代の起業家教育とも深く響き合っています。



東京都北区立堀船中学校での講演活動。渋沢栄一氏ゆかりの地で、アントレプレナーシップ教育の一環として登壇。



金沢工業大学での講演活動。学生による課外活動として、小中高生を対象とした科学教室やイベントを行う「未来の高峰讓吉博士は君だ！発酵産業活性化プロジェクト」を実施しています。



高峰博士の墓石はNYのウッドローン墓地と東京の青山霊園にあります。墓参した際にちょっと変わった来客がいたので撮影。

二次元コードをスマホのカメラで読み込んで頂くと、研究会HPに移動できます。



## 新規会員募集のお知らせ

当研究会では趣旨にご賛同いただける方を広く募集しております。

会員の皆さまには高峰博士関連出版物や定期発行の機関誌をお届けするとともに、各種講演会や催し案内、新たに得られた情報を提供しています。

入会ご希望の方は、氏名(法人の場合は会社名・部署名)、郵便番号、住所、電話番号(携帯電話はご遠慮ください)、ご職業、年齢、性別を明記の上、ハガキもしくは封書にてお申し込みください。折り返し、入会金・年会費振込用紙等をお送りいたします。

## 宛先

NPO法人 高峰讓吉博士研究会 事務局

〒105-0001

東京都港区虎ノ門 1-15-11 第二名和ビル5階

※詳細はHPでもご確認いただけます。

<https://npo-takamine.org/membership/>